

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童はったつ支援室　まるソラ谷保				公表日		2025　年　12　月　1　日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環 境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	1	・兄弟姉妹やご家族連れの際に、少々スペースが足りないと感じることがある。 ・機能訓練室も使用すれば適切だと思う。支援室だけだと少し狭く感じる。 ・満杯時の機能訓練室について、使い方に工夫が必要だと思う。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		・配置数の人数を確保し、補助の人数もいることが多い。 ・法律に基づいて配置している。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		・玄関の扉については、話し合ってもいいのかと思われる（健康でない人への配慮） ・シンプルな内装により、子どもが療育に集中しやすい環境となっている。 ・エレベーターあり。情報量が少ないレイアウト。 ・事業所は2階にあるが、エレベーターが設置されている。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		・清潔である。 ・朝、夜に掃除を行い、清潔を保っている。 ・毎日清掃している。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		・シンプルで区切られた環境で療育できている。 ・個別の部屋はある。				
業 務 改 善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10		・勤務形態が様々なこともあり、周知はできていても、参画はできていないことがある。 ・定期的に担当者会議を行っている。 ・スタッフで定期的に会議をして、モニタリングを行っている。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	・わからない ・保護者の意見は職員間で共有している。 ・毎年保護者向けのアンケートを実施。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	2	・利用者についての情報交換はできているが、職員自身の意見を把握する機会は少なく感じる。 ・話し合いをこまめに行い、より良い環境にできるよう努めている。 ・特に機会はないが、その都度話している。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	7	・わからない ・未策定です。 ・外部評価は行っていない。				第三者による外部評価は現時点で行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	1	・研修の機会が設けられている。 ・研修機会はあるが、思っていたのと違った。（求人と）基礎～研修があってほしい。 ・外部の研修は参加しやすい。法人内の研修はほぼない。 ・研修や研修内容の共有を職員間で行っている。 ・虐待、感染症の研修や個々で研修を受けた内容を紙面や会議で共有している。				

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・ポータージェに従って作成されている。 ・公表されているが、プログラムが適切なかわからない。 ・保護者との話し合いの元、作成し公表もしている。 ・療育シートを作って、保護者様にフィードバックで内容をお話し、サインをいただいている。 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に聞き取りができている。 ・保護者や子どもの目標を確認した上で作成している。 	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・共通理解、という点についてはもう少し改善の余地がありそう。 ・ほかの職員の作成した計画を見て、共有したり、話し合いにより共有している。 	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・会議で共有し、より良い療育方法がないか、職員で模索している。 ・個別支援計画検討会議を実施している。 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマットがある。 ・ポータージェにのっとってアセスメントしている。 	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・「移行支援」「地域支援」「地域連携」については、会社全体での取り組みがないように感じる。 ・母集団への訪問や電話での子どもの様子を共有し、設定している。 ・他機関とも、会議（対面やオンライン）でお子様について共有・連携している。 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・他職員と子どもの様子を共有し、意見交換と立案に役立っている。 ・基本的に担当職員1人でプログラムを考えており、必要に応じて他職員に相談する場合もあるが、チームでは行っていない。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・前回までの内容を踏まえたプログラムを考えている。 ・わからない ・必要に応じて固定するところと、変化させるところを判断して療育を行っている。 ・お子さんの特性に応じて必要と判断した場合は固定のプログラムを実施する場合もある。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	1	9	<ul style="list-style-type: none"> ・個別専門のため、教室内ではできていない。 ・当事業所は個別支援のため、集団活動（ぶらす、センターの利用）を勧めることはある。 ・個別療育施設のため、療育で集団が必要な場合は小集団も勧めている。 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練室使用、教具利用について共有などをしている。 ・毎日ではないが、必要に応じて行っている。 ・個別に相談することはあるが、打ち合わせの時間を設けてはいない。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて行っている。 ・個々人、全員分ではないものの、その日の様子、気を付けるべきことは事前、事後に共有できている。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・徹底されている。 ・毎日項目ごとに評価をしている。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・行っている。 ・モニタリングをし、保護者や他職員とも共有し、必要に応じて見直しをしている。 	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に担当制をとっており、他職員にも子どもの様子を共有している。 	

関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園との連携は保護者様の要望ベースでしている。 ・訪問や電話で子どもの様子を共有している。 ・保育園、幼稚園を訪問し、現状把握、必要に応じて支援の工夫についてお伝えしている。 	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・併行利用や移行に向けての支援を事業所はやっていないが、園との連携はおおむねできている。 ・2歳児、就園先未定のお子様には個別に保護者に声掛けしている（移行支援） ・必要に応じて行っている。 ・就学に向けてのプログラムの内容を工夫している。園訪問やお電話などで共有することもある。 	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・情報をまとめ、学校に渡している。 ・事業所と学校で行ったことはない。（加算をとったことはない） ・就学支援シートやお電話で連携を取っている。 	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	6	4	<ul style="list-style-type: none"> ・不明 ・関係のある市による ・連携はとっている。逆にケース会議の提案はしているが、市のセンターからのSVはない。 ・支援センターを訪問したり、お電話で共有している。 	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	8	<ul style="list-style-type: none"> ・園訪問はある。 ・それぞれの利用者様の所属園で活動されています。 ・事業所として交流行事などは行っていない。 	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のフィードバックの中で行っている。 ・フィードバックの際に、日ごろの悩みをうかがって環境設定の仕方や家でできることをお伝えしている。 ・療育後のフィードバックで行っている。 	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ベアトレはしていないが、相談支援をしている。 ・現在検討中 ・相談支援（家族支援加算）にて個別にしている。 ・必要に応じて別事業所で行う研修について紹介している場合もある。 	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に必ずしている。 	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・「本人の意向」を確認する点を推進したい。 ・作成前に必ず保護者の意見を聞き、作成している。 ・現状とこれまでの振り返り、ニーズを伺い、個別支援計画を作成している。 	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者から行っている。 	

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		・毎回の療育後に家で様子などをうかがっている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	7	・2月に「先輩ママに聞こう会」を企画中 ・卒園されたお子様の保護者様に相談する会を開催したことがある。 ・昨年は「先輩ママに聞こう会」を行ったが、今年はスケジュールの関係から行っていない。	・現在2月の開催に向けて計画中
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		・必要に応じて、時に迅速に園と連絡をとるなどでできている。 ・一職員で解決しようとせず、必ず相談して対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10		・HPなどで発信はしているが、あまり周知はされていない様子。 ・連絡体制について、システム作り中 ・月に2回のブログで様子を伝えている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		・職員で方法を共有し、徹底している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		・FB時、直接保護者様に伝達が難しい場合、ノートなどを活用している。 ・必要に応じて視覚的やそのほかの方法を用いている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	8	・今のところない。 ・行事はない。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		・避難訓練を実施している。 ・定期的に行っている。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		・定期的に行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10		・契約時の子どもの情報を理解し、行っている。 ・服薬、食物アレルギーについては、書面に記載していただいている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	5	・食事の提供は行っていないが、アレルギーをおこす可能性がある教材については保護者の確認をし、取り組んでいる。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1	・徹底し、気づいた点は職員で共有している。 ・消防訓練など決められた月にやっている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	2	・避難場所を掲示している。 ・契約時に説明している。 ・ファイル、重要事項説明書、別紙にて	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		・その都度報告書を作成している。 ・職員で共有し改善に努めている。 ・報告書を適宜作成、共有できている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		・定期的に行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	3		・契約時に保護者にご説明しています。